

平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業名	市民向け電子化事業				会計	款	項目	大	小
					01	02	01	01	08
政策	06	公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行政運営（行政の充実）			主管課	情報政策・改革改善課			
施策	6-2	健全で効率的な行政運営			主管課長	内 安広			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民等	意図	行政手続等の利便性向上
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 電子申請サービスの対象手続等の拡大を行う。 情報公開の一環として、オープンデータの推進を行う。 			
事業開始から現在までの状況変化	平成25年度 オープンデータの利活用に係るコンテストの実施。 平成26年度 アプリコンテスト開催、慶応義塾大学主催コンテストへの課題提供 平成27年度 オープンデータ数の拡充。 平成28年度 オープンデータ数の拡充。市民向けオープンデータ講座の開催。 平成29年度 オープンデータ数の拡充。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
		①	電子申請対象手続数（累計）	88	84	90	件	↑↑↑
②	電子申請件数（当該年度）	2972	3782	5329	件	↑↑↑	電子申請サービスの「申込み管理登録数」より抽出	
③	WEBアプリコンテスト応募件数				件	→→	応募件数	
④	オープンデータ数	300	373	245	個	↑↑↑	市ホームページ「オープンデータ一覧」のデータ個数	
⑤	市民向けオープンデータ利用講座		23		人	→→	オープンデータ利用講座参加人数	
⑥	びったりサービス手続数			15	件	↑↑↑	びったりサービスより抽出	
指標で表すことができない定性的な成果						目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） ■主な電子申請 成人検診受信申込：3,029件 予防接種予診票交付申請：735件 ハローベイビー申込み：244件		
事務事業のコスト		平成27年度	平成28年度	平成29年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)		989,250	948,963	1,525,288				
事業費(b)(円)		688,050	674,363	1,256,808				
うち一般財源		688,050	674,363	1,256,808				
職員給与費(c)(円)		301,200	274,600	268,480				
人役・職員(人)		0.04	0.04	0.04				
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)								
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
				コストの削減	A 削減の余地はない	
総合評価	I 拡 充 （事業を拡大して継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H29)の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 市民等へオープンデータの認知度を高めるために、ホームページのリニューアルに伴いオープンデータカタログサイトを見直しを行う。 	③取組の課題	<ul style="list-style-type: none"> オープンデータ数が減ってしまったため、データ項目を標準化し、GIS等のオープンデータを拡充することが必要。
②今年度(H29)に実施した取組	<ul style="list-style-type: none"> 市民等が検索しやすいように、オープンデータカタログサイトのリニューアルを行った。 	④今後(H30以降)の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度は、庁内でオープンデータの普及を推進し、市が保有するデータを、民間でも利用できるように「官民データ活用推進計画」を策定していく。